

令和 2 年度熊本市入札等監視委員会第 2 回定例会議 議事録

開 催 日 時	令和 3 年 2 月 5 日（金）午後 1 時 3 0 分	
開 催 場 所	熊本市役所 1 4 階大ホール	
出 席 委 員	飯村 光敏 （公認会計士） 池上 恭子 （熊本学園大学商学部教授） 大江 正昭 （元熊本学園大学社会福祉学部教授） 馬場 啓 （弁護士）	
審議対象期間	令和 2 年（2 0 2 0 年）4 月 1 日 ～ 令和 2 年（2 0 2 0 年）9 月 3 0 日 （令和 2 年度上半期）	
抽 出 案 件	計 1 5 件	（予定価格又は契約金額が熊本市契約事務取扱規則第 1 4 条の 2 各号に規定する額を超える額の契約の中から委員が抽出したのに関し、審議を行う）
一般競争入札	7 件	うち工事・コンサル 6 件、業務委託等 0 件、物品購入 1 件
指名競争入札	6 件	うち工事・コンサル 3 件、業務委託等 1 件、物品購入 2 件
随意契約	2 件	うち工事・コンサル 0 件、業務委託等 2 件、物品購入 0 件
委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	1 入札契約の状況について 質疑なし 2 抽出事案について <u>（1）市指定有形文化財四時軒災害復旧工事（その 3）【技術要件設定型】</u> 質疑なし <u>（2）市道 八反田 2 丁目第 5 号線外 2 路線道路改築工事【総合評価方式】</u> 〔質問〕入札状況調書における「辞退」等の表記の意味は。 【回答】「辞退」は入札時に辞退の意思表示を行ったもの、「棄権」は入札書の提出がなかったもの、「無効」は入札に参加するための必要な書類の提出がなかった、予定価格に収まらない金額で入札書を提出したものなどのこと。 〔質問〕次の定例会は、用語の説明資料を事前提供されたい。 【回答】了承した。 <u>（3）南区出仲間 3 丁目付近φ75・50 耗配水管布設替他 1 件工事【総合評価方式】【余裕工期あり】</u> 〔質問〕辞退が多いのは総合評価方式のためか。 【回答】他案件の受注状況により、技術者の配置ができないなどの要因が考えられる。 〔質問〕総合評価方式合の場合は、技術的要件の水準が高くなるのか。 【回答】そのとおり。 〔質問〕申請 3 者中、2 者が辞退したが、入札は成立している。仮に 1 者しか申請がなければ入札は実施しないのか。	

委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	【回答】 1 者しか申請がないときは再公告として申請期間を延長している。再公告後も 1 者しか申請がなければ、その 1 者のみで入札を実施している。 （４）山の神路上局B移設工事 〔質問〕 辞退、棄権が多いのは指名入札のためか。 【回答】 専門性の高い業種であり、民間も含めた他案件との関係で技術者の配置が困難で、辞退や棄権が多かったと考えられる。 （５）西区谷尾崎町 1 4 9 7 番付近φ 5 0 耗配水管布設替工事 〔質問〕 辞退、棄権が多いのは指名競争入札のためか。また入札参加者が 1 者のみで落札率が 100%の要因はあるか。 【回答】 水道関係の当該案件のランク業者は、業者の規模が大きくなり、水道工事のみを専門としてる業者は少ない。工事の内容や採算を見て辞退されることは多い。工事の場合は予定価格を事前公表しているため、落札率が 100%になることもあり得る。 〔質問〕 指名の際は、業者の希望を踏まえたものとなるのか。 【回答】 案件ごとに業者の希望はとらず、登録業者の中から要件に沿う業者を指名する。 〔質問〕 指名業者の選定理由に技術的特性が入っていない理由は。 【回答】 工事内容を判断しているが、登録業者の中で水道施設の専門業者は全て施工可能なため、今回の案件は設けていない。 〔質問〕 制度上、落札率 100%は問題があるわけではないが、そうになってしまう手続きの過程には疑問があるところ。公告から入札までの間で不正がないか厳しく意識することが大事。 【回答】 了承した。 〔質問〕 辞退が多いが、業者としては入札参加の意思を示す最初の時点では、辞退になる状況は全く分からないのか。申請書提出から入札、契約までどれくらい期間があるのか。 【回答】 申請書提出から入札までは 2 週間弱、入札から約 1 0 日後に契約となる。一般競争入札案件は毎週月曜日に公告をしているが、業者から見れば数週間に渡って複数の案件が並行して進んでいる状況となる。そのため、申請書提出後に他案件の落札が決定し、結果的に辞退されるケースは多い。また、他自治体の案件の落札状況により辞退されることもある。 〔質問〕 辞退の理由を明確にさせた方が入札手続き上は疑問が生じないだろうが、業者に辞退の理由を求めることはできるのか。 【回答】 手続き上は理由を求めるようになっていない。業者は辞退理由を電子入札の際に入力できるため、理由を抽出して確認したい。
--	--

委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	<u>(6) 中央区新町2丁目地内φ150・100・75耗配水管及び橋梁添架管布設替(推進)他1件工事に伴う測量設計業務委託【技術要件設定型】</u> 質疑なし <u>(7) 自転車走行空間整備測量設計業務委託(九品寺工区)</u> 〔質問〕落札率が比較的低い原因は何か。落札率が低い場合は質の保証はされているのか。 【回答】業務内容や過去の同様案件の状況から参加者が多数となることが予想され、競争性が高く働いたことで落札率が低くなったと考えられる。最低制限価格を設定しており、業務の質の問題が生じることはない認識している。 〔質問〕同じ内容の業務で案件を複数に分ける理由は何か。案件をまとめた方が効率的になる部分もあるのではないかな。 【回答】件名が同じ案件が複数あるが、地区により道路条件が違うため、それぞれの条件に応じた別々の案件として発注を行っている。 <u>(8) 楠中学校長寿命化改良設計その他業務委託(その2)</u> 〔質問〕長寿命化には耐震化も含まれるのか。長寿命化工事は築何年で行うものなのか。長寿命化と建替えの判断基準は何か。 【回答】長寿命化は、建物を耐用年数まで使用するために、一定期間が経過した時点で建物の改修工事を行うこと。学校施設の場合は、熊本市学校施設長寿命化計画に基づき、長寿命化改良を進めている。耐震は、地震の揺れに対する強度を確保するため、建物の骨格となる部分の強度を一定レベル以上確保することを目的としている。地震に関わらず耐用年数までの使用を目的とした長寿命化とは考え方が違う。仮に耐用年数が80年の建物であれば概ね40年過ぎに長寿命化に基づく大きな改修工事が必要となる。また、60年過ぎを目途に、もう一度保全改修工事を行うのか、建替えを行うのかを検討することになる。熊本市の学校は、すでに耐震化工事が完了している。 <u>(9) 国指定史跡熊本藩主細川家墓所(妙解寺跡)霊廟保存修理設計業務委託</u> 〔質問〕指名業者の選定理由に地域要件はないが、指名した3者は県外の業者か。市内に営業所等がなくても業者登録は可能なのか。 【回答】全て県外の業者である。業者登録は、市内の営業所の有無は要件ではないため、県外業者も登録は可能である。 〔質問〕指名業者が3者のみというのは、かなり特殊な業務なのか。 【回答】歴史的建築物、また古い建築物であり、技術や知識を有する技術
--	---

委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	者の配置を要件としたため３者の指名となった。 （１０）消防局・中央消防署外１３施設消防用設備等保守点検業務委託 〔質問〕複数施設の点検業務を１案件にまとめて契約しているが、施設の集約はどのような考え方で行ったのか。また、消防設備の保守点検だけでも複数の案件があるが、案件の分け方はどのように行ったのか。 【回答】学校施設は学校施設課で、それ以外は建築保全課で集約しており、集約した案件は、受託する業者のマンパワーなどや施設の地域性を考慮して、複数の施設をまとめて１つの案件として契約をしている。受託する業者が効率よく業務ができることを考慮し、１案件にまとめる施設を決めている。 〔質問〕最低制限価格はどうように算定しているのか。また適正な金額なのか。 【回答】業務委託は、役務的な割合が多い４つの業務において最低制限価格を設定しており、消防設備の保守点検はそのうちの１つである。設計は、国土交通省が示す基準により設計し、設計を基に決裁権者が予定価格を決定する。その予定価格をもとに最低制限価格を定めており、適正なものであると考えている。 〔質問〕１２者指名のうち９者が失格であるが、失格が多い理由は何か。国土交通省の設計基準が熊本の実情に合っていないのか。さらに辞退が２者いるが、入札の執行に問題はないのか。 【回答】集約する施設の組み合わせを変更して発注しており、業者としては前年度までの積算の積み上げを基に入札金額を決定することも多いようであり、組み合わせの変更によって入札金額を決定する過程で積算の差などがあったことで失格が多かったのではないかと考えている。 予定価格は公表していないが、最低制限価格の算出方法は公表しており、最低制限価格を設定した案件であることは、指名通知に明示している。設計額は国土交通省が提示している設計基準に基づき算定しており、入札の執行に問題があるとは考えていない。 〔質問〕施設の組み合わせの変更は、入札参加者にどのようにして情報を伝えていたのか。 【回答】業務の内容は仕様書で公開しており、施設名、設備の詳細等の必要な情報を明示している。 （１１）令和２年度（２０２０年度）熊本市地域包括支援センター運営事業委託 〔質問〕高齢者の人口により契約金額を決定するようであるが、同価格の
--	---

委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	契約が複数件ある。価格の積算方法はどうか。 【回答】管轄するエリアの高齢者人口によって、何人から何人までは職員を何人配置するという職員配置基準を定めている。設計額の算定は、さらに諸経費を積み上げて設計している。 <u>(12) 熊本市民病院医療情報システム（電子カルテシステムほか）保守業務委託</u> 〔質問〕システムの保守業務は、導入開発業者との随意契約となるが、導入時に保守に係る経費等はどのように考えられているのか。 【回答】導入時にシステム稼働後1～2年の保守費用は見当がつくが、システムを運用中に改修等により構築や仕様が変わっていくため、保守費用については年度ごとに積算して契約を行っている。 〔質問〕保守費用が高額であれば、システム導入開発を行う場合は、保守費用も考慮し契約方法、受託者の決定を行ってはどうか。 【回答】意見として承知した。 <u>(13) 準拠教材（算数デジタル教科書）</u> 質疑なし <u>(14) 大型扇風機（西区）</u> 〔質問〕物品は定価があるのに、落札率が低くなったのはなぜか。 【回答】品薄により価格高騰や納期遅延が予測されていたため、参考見積を徴取する時点では納期までに納品が可能な業者のみの参考見積書を積算に採用したが、入札時点では品薄や価格高騰はなく、落札率が低くなったと考えられる。 〔質問〕社会情勢から予定価格が高くなったのか。 【回答】物品は定価があるが、積算は実勢価格で行うため、予定価格は定価より安価になることが多い。今回は積算に採用した参考見積数を絞ったこと、積算に採用していない業者が安価に落札したことにより予定価格と落札価格に差が生じたと考えられる。 〔質問〕メーカーを指定している理由は何か。 【回答】配置する場所の電源や使用目的に合うこと、また納品時期が希望に沿うこと等の理由からメーカーを指定した。 〔質問〕メーカーから直接購入はできないのか。 【回答】直接メーカーが入札参加するケースは少なく、通常は取扱店や代理店と契約することになる。 <u>(15) プロパンガス（い号）</u> 〔質問〕前年度の落札業者を指名しないのはなぜか。
--	--

委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	【回答】今年度の業者登録がないため指名していない。指名は、登録業者で業務に係る許認可を受けている業者を全社指名している。 〔質問〕積算はどのようにしているのか。 【回答】積算は、物価資料誌の掲載の基本単価を採用し、さらに施設の複数個所で使用されるため、プロパンガス料金協会の資料に基づき複数口加算を行うことで、基本単価と複数口加算による積算を行っている。 〔質問〕落札率が低いが、積算に問題はないのか。 【回答】毎月発刊の物価資料誌の単価を採用し、積算に問題はないと認識している。落札率が低いのは、大口消費の案件であることや近隣で別の契約を持っていることなどが推測される。自社の取扱い地域内であれば効率的に業務を行うことができるため、入札額が低くなることも考えられる。 3 低入札価格調査運用状況について 該当なし 4 指名停止等運用状況について 〔質問〕過去に複数回に渡り指名停止措置を受け、契約違反を繰り返す業者でも指名停止期間後は入札参加が可能となっているが、指名停止の他に可能な措置はあるか。 【回答】指名停止は一定期間入札に参加させない措置であり、停止期間後は入札参加が可能。契約の際は、担当課が業務の監督を細かく行っていく。悪質であれば契約を解除し、損害賠償請求等の対応を行う。 〔質問〕再度契約違反があれば、停止期間がさらに伸びることはあるか。 【回答】今後検討する。 5 談合情報対応状況について 該当なし 6 苦情処理状況について 該当なし 7 入札及び契約手続きに関するその他の対応状況について 該当なし
委員会による意見の具申・勧告	特段の意見、具申及び勧告なし。